

第2回災害対策本部会議概要

日時	令和元年10月12日(土) 19:30
場所	市役所本庁舎2階 正庁
出席者	市長、吉崎副市長、菅野副市長、各特別職、各部局長、国土交通省東北地方整備局、 県中地方振興局、陸上自衛隊、郡山警察署、郡山北警察署、消防本部、郡山市消防団

○総務部長

- ・本日の経過説明

○保健福祉部長

- ・避難所として、安積第一小学校が満員。安積第三小学校を開設するが、各所職員不足の恐れがあるので、各部局に依頼する可能性がある。

○上下水道局長

- ・横塚の樋門、ポンプ排水稼動。赤木の樋門も逆流確認次第、排水開始予定。

○建設交通部長

- ・冠水のため通行止め6箇所(田村町、湖南赤津、安積町)
- ・土嚢101件、3,060袋配布済

○総務部長

- ・第2次非常配備体制で全員出動を指示。

○こども部長

- ・保育所、15:50帰宅完了。放課後児童クラブ15:30帰宅完了。
特にトラブルなし。

○農林部長

- ・ため池、善宝池1.93m/2m。あとの池は余裕有。
- ・深田ダム、貯水量余裕有。

○消防本部

- ・太田西ノ内病院のドクターカーを阿武隈川の東側に待機させる。

○政策開発部長

- ・ウェブサイトが繋がりにくい(簡易バージョンにしている)。職員は利用を控えること。

○上下水道事業管理者

- ・阿武隈川の氾濫可能性について、過去の経過から説明。

○郡山国道事務所

- ・会議開始前、阿武隈川水位の予想は 21：00 時点で 10.97mだったが、最新 19：00 の予報で 8.54mである。

○消防団長

- ・消防団、阿武隈川河川敷等をパトロール中。
- ・東地区隊において避難呼び掛けを徹底する。

○市長

- ・阿武隈川東岸の避難対策を徹底すること。(特に田村徳定の無堤防地区、大滝根川、谷田川等)

○自衛隊

- ・現在、郡山駐屯地 1 個小隊 30 名待機中。要請あれば速やかに出動可能。
- ・追加も可能。

○上下水道事業管理者

- ・阿武隈川の水位が 8.54mとのことだが、平成 23 年を教訓に、国・県と連携を図りたい。